

平成 25 年 6 月 18 日

総合科学研究支援センター 生体情報・RI 実験部門  
バイオ実験技術セミナー

-プロテオミクスを用いた老化研究の基本と応用-  
蛋白質の同定・翻訳後修飾・定量解析法

このセミナーは、大学院医学研究科博士課程選択科目「老化II」「細胞生物学I」「腫瘍生物学III」「臓器病態学III」の講義を兼ねますので、受講生は出席して下さい。

タンパク質はゲノムから翻訳され、様々な機能を有する重要な生体成分です。個々のタンパク質はそれだけで機能を発揮するだけでなく、ネットワークの一員として重要な役割を担っています。網羅的に解析する方法の一つであるプロテオミクスは、様々な技術進歩と共に生命現象の解明や医学の発展に寄与しつつあります。プロテオミクスの代表的な手法と共に、老化を始めとする医学に貢献する実例を、分かり易くご紹介させていただきます。多くの皆様のご参加をお待ち致します。ご多忙の折ですが、奮ってご参加下さい。

日時： 7月25日（木曜日）17:00 – 18:15

場所： 医学図書館3階 視聴覚室

講師： 株式会社 エービー・サイエックス 津幡 卓一 氏

内容：

1. プロテオミクスとは
2. プロテオミクスの代表的な手法
  - ① 電気泳動
  - ② ショットガン
  - ③ MRM
3. 老化におけるタンパク質変化
4. バイオマーカー検出法
5. 相互作用タンパク質解析
6. タンパク質の構造解析
7. 質疑応答

総合科学研究支援センター 生体情報・RI 実験部門

部門長 原田 守

教授 松本 健一

技術専門職員 福島 正充

お問い合わせ先：福島 正充（内線 2370 番）